

小平市 教育委員会だより

編集・発行 小平市教育委員会教育庶務課

〒187-8701 東京都小平市小川町2-1333 小平市役所5階/☎042-346-9568
ホームページ <http://www.kodaira.ed.jp>

第85号



平成21年(2009年)
3月2日発行

有意義な 春休み にしましょう！

- 健康な生活のために
 - 長期休業中は、生活のリズムが不規則となりがちです。早寝・早起きをはじめ一日の過ごし方についてお子さまと一緒に計画を立ててください。
 - 朝、昼、晩と三食、決まった時間に栄養のバランスを考えた食事をとらせるようにしてください。
 - スポーツや散歩等、適度に体を動かして体調を整えるよう声かけをお願いいたします。
- 安全で安心な生活のために
 - インターネットや携帯電話等をめぐるトラブルが増加しています。インターネットや携帯電話等をお子さまに使用させる場合は、使用時間や使用内容等のルールやルールの家庭で決めてください。
 - 自転車に乗っている児童・生徒が被害者にも加害者にもなる事故が発生しています。交通事故の防止について次のような具体的な話をしてください。
 - ・ 二人乗り、無灯火、整備不良の自転車の運転、並進走行等は危険であり、ルールやマナー違反であること。
 - ・ バイク等の無免許運転は違法であり、
- 長期の休業日を充実させるために
 - 普段できないボランティア活動や自然体験等を行うことができる期間です。また、読書活動等にも時間をかけることができます。この機会にいろいろなことに挑戦してみよう、ご家庭でもお話しください。(指導課)



こだいら市民駅伝大会 が開催されました

復活後3回目となる第29回こだいら市民駅伝大会が、2月8日(日)に中央公民館をスタート、中継、ゴールとするコースで開催されました。大会には一般、中学生、シニアの部合わせて79チーム(中学男子20チーム、女子6チーム)が参加し、寒風を突いて各チームによる友情のタスキリレーが行われました。中学生の男女、各上位の結果は下表のとおりです。

来年も多くのチームに参加いただき、さらに充実した大会になることを期待したいと思います。(体育課)

【中学男子の部】

順位	チーム名	タイム
1	花小金井南中学校	46分52秒
2	創価中 A	47分26秒
3	創価中学サッカー部A	47分42秒

【中学女子の部】

順位	チーム名	タイム
1	創価中 A	53分54秒
2	小平第三中学校 陸上競技部	55分06秒
3	小平二中 A	58分47秒

距離は男女とも3.1キロ×4区間=12.4キロ

小平市教育委員会だより

==平成20年度スキー移動教室を終えて==

冬の間とスキーの醍醐味を実感
小平第三中学校長 加藤 忠

平成20年度、小平市立中学校8校のスキー教室は、各校とも大きな事故もなく、無事終了しました。生徒たちは冬の自然とスキーの醍醐味を実感したと思います。このスキー教室では、冬山の自然の美しさと厳しさ、スキースポーツの楽しさ、宿泊を通じた集団生活での公共の精神と、友達と協力することの大切さを学んでほしいと考えています。

3日間の生徒の生活の様子を見ていると、浅間山や北アルプスの雄大な自然を見ることができ、初日にはなかなかうまくいかなかったスキーも2日目には上達し、宿舎での生活も反省すべきは改善されて、友達と協力して充実した生活を過ごすことができたと思います。

宿舎の方々の温かいおもてなしとインストラクターの皆様のご指導も忘れられない思い出になったことと思います。

このスキー教室で学んだことを、今後の学校生活に生かしてほしいと願っています。



スキー教室を終えて
小平第一中学校 2年 河島 智子

菅平でのスキー教室は、私にとってすばらしい時間でした。実習では、スキーの難しさや楽しさを味わうことができた。また、宿舎で友達と一緒に生活する中で、友情もより一層深まりました。

さらに、集団行動をする中で、ひとりひとりが規則や時間を守ることがどれ程重要かということも改めて考えさせられました。

3日間という短い間だったけれど、様々なことを体験し、学びました。そのことを生かしながら、これからの中学校生活を送っていきなさいと思います。そして、今年の5月にある修学旅行も、充実した楽しい思い出にしたいです。

スキー教室を終えて
小平第三中学校 2年 小山田 創

僕は、このスキー教室という行事で実行委員の役目を務めました。自分が思っていた以上に辛く大変なものでしたがその中で、様々な大切なものを沢山学ぶことが出来たと思います。

僕は今までこんなにも皆で話し合い協力しながら物事を進めていくということをしたことがありませんでした。

「どうしたらレクリエーションが盛り上がり、皆が団結できるか。」「どうしたら、実習が、楽しく良い思い出となり、皆の心に残るか」などを、自分の意見を交えながら、考えていくことが自分が素晴らしい大きな経験となりました。

図書館からのお知らせ

今年度の、団体貸出の圖書の返却期限(3月31日)が近づいてきました。

返却は、図書館からお伺いできませんので、学校で対応願います。月曜日から木曜日までの間にお返しください。

返却予定日が決まりましたら、中央図書館までご連絡ください。

◎リストと本を、1冊ずつ照合してください。
※みつからない本があるときは、連絡してください。

◎自分たちで付けた目印(シール・テープ)は、必ずはずしてください。

皆様の協力をお願いいたします。

問合せ 中央図書館 サービス係
電話 042(345)1246

中央図書館臨時休館

改修工事のため、3月9日(月)～20日(金・祝日)まで休館します。なお、3月14日(土) 15日(日) は開館します。

問合せ 中央図書館
電話 042(345)1246

**子どもの権利条約
普及推進事業**

ビデオ映画会

カナダ国立フィルム省作製のアニメーション「子どもの権利条約」を見た後、自由に意見交換を行います。

とき 3月14日(土)

▽第一部 午後2時～3時
※10歳くらいまでの子どもが主人公の3作品

▽第二部 午後3時15分～4時30分
※おむね10歳以上の子どもが主人公の3作品

※第一部、第二部の入れ替えはありません

ところ 中央公民館

費用 無料

定員 60人

講師 高橋紀子さん(白梅学園短期大学非常勤講師)

申込み 当日会場(先着順)

問合せ 生涯学習推進課
電話 042(346)9834



数カ月後には、修学旅行があります。3年生に進級し、新しいクラスの仲間と、京都、奈良の多くの歴史にふれていく中で、今回手にした大きな経験を生かしていくたいです。



「育」の4本柱 教育委員長職務代理人 吉田 昌子

これまで学校教育といえは知育・徳育・体育の3本柱でしたが、これに食育が加わり、今では「育」の4本柱と考えられています。

食育は生きるうえでの基本です。知育・徳育・体育の基礎となるべきものと位置づけられ、とても重要視されるようになりました。

大きくは食料自給率の低下から始まり、食の安全上の問題、家庭においては不規則な食事生活、栄養の偏り、果ては肥満や生活習慣病の増加など様々な問題が発生しているなか、健全な食生活を取り戻すために学校教育に「食育」が取り入れられたわけです。

そこで今、学校では食に対する意識、食への感謝の念や理解の「食の大切さ」を様々な形で指導しています。しかし学校だけの食育では十分ではありません。家庭での食育こそが子供の身体だけではなく、心を育てたり、コミュニケーションの場としても大切なのです。

その昔、おかずは家で作るものであり、外から買うものではありませんでした。今では出来合いのおかずはあるし、コンビニ弁当もたくさんあります。それを利用するのはいいのですが、そこに一手間かけるだけでも子供は愛情を感じられるものだと思います。

また、食事中のマナーも大切です。私が子供のころは親から食卓に向かう座り方、箸の上げ下ろしから茶碗の持ち方まで厳しくつけられたものです。「少しくらい楽な座り方、楽な食べ方でもいいのでは。」「少し思っている」と少し、少しが積み重なれば自分の食スタイルになり大人になってからはなかなか直り難い困ることもあると思います。

最近では女性の社会進出が進み、子どもの塾通いなどもあり家族のライフスタイルが変わり、子供を取り巻く環境も以前に比べると変化してきています。一人で食する個食や孤食、朝食は抜きという子供もいるようです。出来ることなら家族で食卓を囲み、会話をしながらの食スタイルを作り上げていただきたいと思っています。

家族で健全な食生活を実践することにより、子供たちが健康で豊かな人間性に育ってくれるのだと信じています。

学校自慢

花小金井小学校

== 交流する子供・本に手を伸ばす子を育てる・土をつくり育てる ==

①交流する子供

右の写真は、何をしているところでしょうか。地域高齢者クラブ・弥生会の方からあやとりを教えてもらっているところです。このほかにも、いろいろな交流学習を行っています。一年生は、りんどう幼稚園を訪問し、絵本を読んであげました。三年生は、花小金井幼稚園を訪問し園児と一緒にゲームをして遊びました。4年生は、五小のさくら学級を訪問し、演奏をしたり演技をしたりして交流をしました。



②本に手を伸ばす子を育てる

左の写真は、図書ボランティアの方が話し合いをしているところです。毎週火曜日は、保護者の方による読み聞かせの時間を設けています。ボランティアの方は、年間計画に基づき先を見通して掲示の張り替え、本の補修、学校図書館の整理整頓などを行っています。

学校としては、朝読書時間、読書月間を設けて本に親しむ子供を育成しています。「親子読書カード」は、保護者の方からも好評でした。教師の読書指導力を磨くためブックトーク研修会を開くなど、指導技術も高めています。



③土をつくり育てる

右の写真は、昨年12月25日に5年生が花小農園から収穫した大根です。いい土をつくるために給食の残滓はすべて堆肥として畑に敷き込んでいます。このほかにパンジー・ビオラを種から培養して育てる活動を行っています。ジャガイモ、人参、落花生、ブロッコリーなど、いろいろな野菜を育てました。5年生が育てた稲は、自前で脱穀し玄米おにぎりにして食べました。



第5回 よさこいスクールダンスフェスティバル in2009

地域の幼児から高齢者まで幅広い年齢層で活動している「よさこい」やダンスの発表会です。

と き 3月22日(日)午後1時30分～午後4時15分(予定) 開場:午後1時

と ころ ルネこだいら大ホール ※ 駐車場はありません。

費 用 無料

出 演 小平第二小学校、小平第四小学校、小平第五小学校、小平第六小学校、小平第七小学校、小平第八小学校、小平第九小学校、小平第十小学校、小平第十一小学校、小平第十二小学校、小平第十三小学校、小平第十四小学校、花小金井小学校、鈴木小学校、上宿小学校、創価高校、都立小平南高校、白梅学園大学、津田塾大学、東京学芸大学

主 催 小平市教育委員会

運 営 小平よさこいの会・小平よさこい大学生実行委員会(Y会)

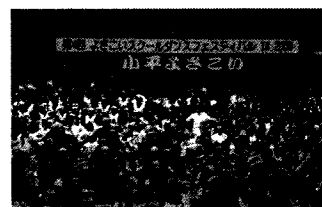
後 援 社会福祉法人小平市社会福祉協議会

小平市青少年対策地区委員会代表者協議会

小平市立小学校長会、一般社団法人小平青年会議所

協 賛 小平商工会

問合せ 生涯学習推進課 電話 042(346)9834

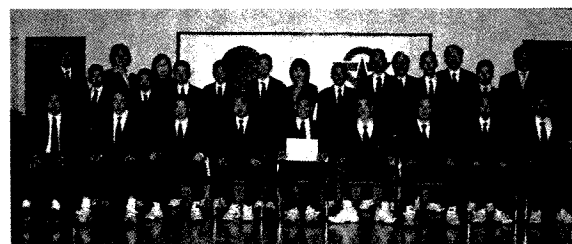


受賞おめでとうございます！

平成20年度

小平市教育委員会表彰(児童・生徒対象)

教育委員会では、毎年、学校を通じた部活動等で競技会・コンクール等に参加し、優れた成績を修めた児童・生徒および他の模範となる行為を行った児童・生徒を対象に表彰を行っています。今年は1月23日(金)に表彰式が行われ、1校、6団体、41名の皆様が表彰されました。〔順不同・敬称略・表彰者名は式当日欠席の方を含みます。〕 (教育庶務課)



- 小平第五中学校
○第61回 東京都中学校野球秋季大会
野球部



- 小平第六中学校
○第33回 関東中学校柔道大会
柔道部 藤阪太郎(2年生)
○第36回 関東中学校卓球大会
卓球部
○第56回 全日本吹奏楽コンクール
吹奏楽部
○第14回 日本管楽合奏コンテスト全国大会
吹奏楽部
○第8回 全国中学校総合文化祭
箏曲部



- 上水中学校
○第35回 全国中学生テニス選手権大会
テニス部 個人の部 小林理久(3年生)
○第61回 関東中学生テニス選手権大会
テニス部 個人の部 大谷祐貴(3年生)
○平成20年度
全国中学生人権作文コンテスト東京都大会
佐々木健汰(1年生)



- 小平第三小学校
○第19回 伊藤園お〜いお茶新俳句大賞
小高 歩(4年生)、横須賀雪乃(2年生)、
小枝幸那(3年生)、佐藤舞奈(3年生)、
別宮早紀(4年生)



- 小平第六小学校
○2008年度 全国小学校食育作品コンクール
藤井ふた葉(5年生)
●小平第十四小学校
○火災を早期に発見し、延焼被害を防ぐ
米花碧威(3年生)



- 小平第九小学校
○第10回 「みどりの小道」環境日記コンテスト
学校表彰
保田康介、奥富万里菜、小館直人、佐藤菜々子、
川上真奈美、小泉明徳、佐藤詩子、高原知美、
福原真歌、三浦伶美(以上6年生)
○2008年度 全国小学校食育作品コンクール
佐藤詩子、高原知美(以上6年生)

- 小平第一中学校
○第32回 関東中学校水泳競技大会
水泳部 大澤杏菜(3年生)
○平成20年度 全国中学生人権作文コンテスト東京都大会
小倉愛実(1年生)

- 小平第四中学校
○第32回 関東中学校水泳競技大会
水泳部 水越匠美(3年生)、北川遥香(1年生)

- 花小金井南中学校
○平成20年度 全国中学生人権作文コンテスト東京都大会
野崎亜衣(3年生)



- 小平第二中学校
○第35回 全国中学生テニス選手権大会
テニス部 団体の部
個人の部 佐藤 歩(3年生)、高橋 愛、
早野夏希、森 美咲(以上2年生)
○第61回 関東中学生テニス選手権大会
テニス部 個人の部 榊原 泉(3年生)、高山由佳(2年生)、
瀬川真子、山本奈菜(以上1年生)
○第38回 全国中学校バドミントン大会
バドミントン部 個人の部 市川笑里、
遠山奈津子(以上3年生)
○第39回 関東中学校バドミントン大会
バドミントン部 個人の部 天野青空、日沼夏希、
佐藤大海(以上3年生)、中村圭輔(2年生)
○第36回 関東中学校陸上競技大会 女子走り幅跳び
陸上部 北島菜々(1年生)



- 小平第三中学校
○第56回 全日本吹奏楽コンクール
吹奏楽部

3月の教育委員会定例会
日 時 3月27日(金)午後2時00分～
場 所 市役所5階 504会議室
どなたでも傍聴することができます。(傍聴席は20席)。
また、会議録は市役所1階市政資料コーナーや、小平市教育委員会のホームページからもご覧いただけます。